

1 次の2次関数を  $y=(x-p)^2+q$  の形に変形せよ。

(1)  $y=x^2-8x$

(2)  $y=x^2+4x$

(3)  $y=x^2-6x+10$

(4)  $y=x^2+2x-4$

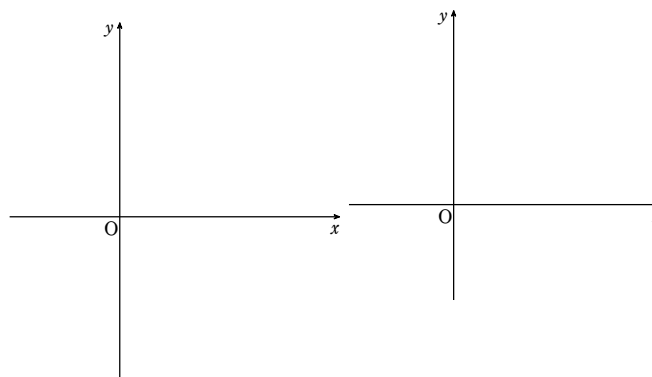
(5)  $y=2x^2-12x$

(6)  $y=-3x^2+6x$

2 次の2次関数のグラフの頂点を求め、そのグラフをかけ。

(1)  $y=2x^2-8x+4$

(2)  $y=-x^2+2x+1$



3 次の2次関数に最大値、最小値があれば、それを求めよ。

(1)  $y=-x^2+2x+2$

(2)  $y=2x^2-8x+5$

4 関数  $y=-x^2-2x+3$  ( $-2 \leq x \leq 1$ ) の最大値、最小値を求めよ